

奥多摩町におけるツキノワグマ対策について

～夏休みを迎えるにあたり、観光客皆様・報道機関皆様へのお願い～

「奥多摩町・師岡町長メッセージ」

本日7月14日、東京都環境局において5月19日から閉鎖されていた長沢背稜周辺の登山道について、今週末18日に全面解除されると公表されました。今回の閉鎖は、仙元峠付近で警察により変死体が発見・収容され、周辺に大型動物の痕跡があったことに伴うものですが、警察による検死・現場検証の結果は死因不詳とのことであります。

5月17日の小中沢林道終点先でツキノワグマに襲われ負傷された登山客は単独で熊鈴を携行されず、また、仙元峠付近での事案も単独で、クマに先に襲われたか断定されない状況にもかかわらず、一部のテレビ報道は詳細を放送されず、また初報のみで続報もなされず、さらには、さも街中で発生したかのような印象を、いまも与えております。

多くの観光客の皆様が涼を求め、当町に来町される夏休みを迎えるにあたり、あらためて、報道機関の皆様に、報道の在り方についてお願いがあります。

観光立町を標榜する当町において、クマ報道による風評被害を強く危惧しており、事実、夏休み期間中のキャンセルにより、大きな打撃を受けている観光施設もあります。

5月に発生した事案は、人家や観光施設から離れておりますが、具体的な場所や現場の状況等を報道されず、奥多摩町全体が危険であるかのような一部のテレビや週刊誌の報道は、住民皆様をはじめ、当町への観光を予定されている皆様の不安を過度に煽るものであります。今後このような報道は、厳に慎むよう重ねてお願い申し上げます。

観光客皆様、特にバーベキューを予定されている皆様にもお願いがあります。

町内には公設民営の氷川キャンプ場・川井キャンプ場をはじめ、民間のキャンプ場も多摩川の支流で多く開設されており、その他の観光施設も含め、クマの誘引物の除去をはじめ安全対策を講じております。河川は自由に利用されるものですが、大人数でのバーベキューやキャンプを計画される場合は、バーベキュー場・キャンプ場をご予約のうえご利用いただき、そして何より、ごみは決して放置せず持ち帰るか、各施設のごみ収集をご活用くださいますようお願い申し上げます。

また、特に、登山を予定されている皆様には、本日、東京都自然公園利用ルールにクマに関するルールが追加されましたので、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

奥多摩町は秩父多摩甲斐国立公園に包含され、豊かな自然のなかに多くの野生動物が生息しており、ツキノワグマも例外でなく、その目撃や痕跡の情報が例年5月から11月にかけて多く寄せられますが、一番のクマ対策はクマに遭遇しないこと、そして、クマ出没の誘引となるものを除去することです。

町では、住民皆様の安全のため、また観光客の皆様も安心して自然を楽しんでいただくためのクマ対策として、地元猟友会をはじめ、国・環境省奥多摩自然保護官事務所、東京都環境局・多摩環境事務所・奥多摩担当レンジャー並びに奥多摩ビジターセンター、奥多摩観光協会をはじめとする関係機関と連携のうえ実施しております。

(詳細については、5月20日に発出した私の緊急メッセージをご参照願います。)

町といたしましては、四季折々、豊かな自然のなかで、多くの観光客の皆様を安全に、安心してお迎えできるように、引き続きクマ対策を関係機関皆様と連携し推進してまいります。皆様のご理解並びにご協力をお願い申し上げます。

令和8年7月14日

奥多摩町長 師岡 伸 公

奥多摩町におけるツキノワグマ対策について
～夏休みを迎えるにあたり、観光客皆様・報道機関皆様へのお願い～
「奥多摩町・師岡町長メッセージ／防災おくたま臨時放送」

奥多摩町長の師岡でございます。

本日7月14日、東京都環境局において5月19日から閉鎖されていた長沢背稜周辺の登山道について、今週末18日に全面解除されると公表されました。今回の閉鎖は、仙元峠付近で警察により変死体が発見・収容され、周辺に大型動物の痕跡があったことに伴うものですが、警察による検死・現場検証の結果は死因不詳とのことであります。

5月17日の小中沢林道終点先でツキノワグマに襲われ負傷された登山客は単独で熊鈴を携行されず、また、仙元峠付近での事案も単独で、クマに先に襲われたか断定されない状況にもかかわらず、一部のテレビ報道は詳細を放送されず、また初報のみで続報もなされず、さらには、さも街中で発生したかのような印象を、いまでも与えております。

このような状況を踏まえ、本日、あらためて、この夏、当町への来町を予定されている観光客皆様、そして、報道機関に対する私のメッセージを発出いたしました。

全文は、町ホームページに掲載いたしました。特に、報道機関に対し、

- 観光立町を標榜する当町において、クマ報道による風評被害を強く危惧しており、事実、夏休み期間中のキャンセルにより、大きな打撃を受けている観光施設もあることを周知するとともに
- 5月に発生した事案は、人家や観光施設から離れておりますが、具体的な場所や現場の状況等を報道されず、奥多摩町全体が危険であるかのような一部のテレビや週刊誌の報道は、住民皆様をはじめ、当町への観光を予定されている皆様の不安を過度に煽るものであり、今後このような報道は厳に慎むことを、強く要請したところであります。

町といたしましては、住民皆様の安全のため、また観光客の皆様も安心して自然を楽しんでいただくためのツキノワグマ対策を、引き続き、町猟友会をはじめ、国・東京都等の関係機関と連携し実施してまいります。

住民皆様におかれましても、一番のクマ対策はクマに遭遇しないことでもありますので、出没・痕跡情報のある際は熊鈴やラジオの携行や、誘引となる野菜くずは放置せず、また、油類は屋外で保管しないなど、引き続き対策をお願いいたします。

住民皆様、町内観光事業者皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。